



岡山県還暦軟式野球連盟
令和8年度 第3回理事会

日 時 令和8年7月25日（日）9：30～

会 場 倉敷市運動公園野球場2F研修室

次 第

1 開会

2 出席者の確認

岡山 DaDa クラブ、城東クレスト、レッドロック山陽、高梁ベアーズ、倉敷フレンズ
備前 B・B・C、総社ピュアーズ、津山楽球会、玉野・野球人、笠岡シニアクラブ
和気スカイクラブ、レッドSOX、ブルーSOX、ブラックSOX、ホワイトSOX

3 開会の挨拶 岡山県還暦軟式野球連盟 会長 渡 良弁

4 協議事項

(1) 第19回中・四国還暦軟式野球大会の進捗状況について

- ア 全体の進捗状況について（出射大会運営責任者）
- イ 各担当チームの進捗状況（前回協議以降の変更・問題点等について）
 - (ア) 備前（役員・主催・共催・後援関係）
 - (イ) 倉敷（予算・補助金関係）
 - (ウ) 玉野・和気（開催要項・会場別役員関係）
 - (エ) 総社・高梁・城東（大会冊子関係）
 - (オ) DaDa（出場チーム関係）
 - (カ) 笠岡（宿泊・お弁当関係）
 - (キ) 高梁・津山（閉会式・大会旗関係）
- ウ その他

(2) 中・四国親善交流戦軟式野球大会問題点等について

- ア 大会運営面について（各会場責任者）
- イ 審判運営等について（審判部責任者）
- ウ お弁当の実施方法について（各チーム）
- エ 予算関係について（会計責任者）
- オ その他

5 全還連からの報告について（早川理事）

6 その他

7 次回理事会開催日 令和8年9月12日（土）開催予定

8 閉会の挨拶 岡山県還暦軟式野球連盟 副会長 藤岡 坦弘

* 大会役員 *

大会名誉会長	伊東 香織	(倉敷市長)
大会会長	安藤 立美	(全日本還暦軟式野球連盟会長)
大会副会長	大羽 義人	(全日本還暦軟式野球連盟筆頭副会長)
大会副会長	花輪 英夫	(全日本還暦軟式野球連盟副会長)
大会委員長	村田 隆雄	(全日本還暦軟式野球連盟理事長)
大会副委員長	須藤 博	(全日本還暦軟式野球連盟事務局長)
大会副委員長	鈴木 昭義	(全日本還暦軟式野球連盟総務理事)
大会副委員長	高橋 敏夫	(全日本還暦軟式野球連盟総務理事)
大会副委員長	桐原 武	(全日本還暦軟式野球連盟会計)
大会副委員長	渡 良弁	(全日本還暦軟式野球連盟常任理事) (中・四国還暦軟式野球連盟会長)
大会委員	和田 雅之	(中・四国還暦軟式野球連盟副会長)
大会委員	石田 仁樹	(中・四国還暦軟式野球連盟理事)
大会委員	福田 義信	(中・四国還暦軟式野球連盟理事)
大会委員	梶田 智也	(中・四国還暦軟式野球連盟理事)
大会委員	若井 孝司	(中・四国還暦軟式野球連盟監事)
大会委員	野村 晃一	(中・四国還暦軟式野球連盟理事)
大会委員	秋月 健一	(中・四国還暦軟式野球連盟監事)
大会委員	山田 剛毅	(中・四国還暦軟式野球連盟監事)
大会委員	早川 達雄	(中・四国還暦軟式野球連盟事務局長)
大会委員	松田 孝史	(中・四国還暦軟式野球連盟顧問)

* 実行委員会役員 *

会 長	渡 良弁	(岡山県還暦軟式野球連盟会長)
副 会 長	野上 進	(岡山県還暦軟式野球連盟副会長)
	藤岡 担弘	(岡山県還暦軟式野球連盟副会長)
理 事 長	氏房 要	(岡山県還暦軟式野球連盟理事長)
競技部長	野上 進	(岡山県還暦軟式野球連盟競技部)
競技副部長	黒川 久義	(岡山県還暦軟式野球連盟競技部)
競技副部長	山本 輝明	(岡山県還暦軟式野球連盟競技部)
競技副部長	金井 和字	(岡山県還暦軟式野球連盟競技部)
審判部長	佐藤 徳雄	(岡山県還暦軟式野球連盟審判部)
審判副部長	北原 文彦	(岡山県還暦軟式野球連盟総務部)
式典部長	豊田 正美	(岡山県還暦軟式野球連盟役員)
式典部副長	井上 昇三	(岡山県還暦軟式野球連盟役員)
実行委員	出射 康成	武本 一人 塚本 敦夫 豊田 正美
実行委員	藤原 俊之	宮田 照男 井上 昇三 吉田 宗夫
実行委員	山本 輝明	藤本 啓夫 円山 治行 福岡 直樹
実行委員	宮城 博雄	小川 亮 (岡山県還暦軟式野球連盟役員)
事務局長	宮城 博雄	(岡山県還暦軟式野球連盟総務部長)
事務局	佐藤 潔	(岡山県還暦軟式野球連盟総務部)
事務局	北原 文彦	(岡山県還暦軟式野球連盟総務部)
事務局	早川 達雄	(岡山県還暦軟式野球連盟総務部)
事務局	武本 一人	(岡山県還暦軟式野球連盟総務部)

* 会場別競技役員 *

会場	A会場		B会場	C会場	D会場
	倉敷運動公園野球場		玉島の森 野球場	水島緑地福田 公園野球場	真備総合公園 軟式野球場
所在地	倉敷市四十瀬4番地		倉敷市玉島乙 島8255-1	倉敷市福田町 古新田1027	倉敷市真備町 箭田2208-1
電話番号	086-425-0865		086-526-5369	086-455-1078	086-698-2340
開催日	10月17日	10月18日	10月17日	10月17日	10月17日
主管チーム	BLACKSOX (玉野・総社)		REDSOX (笠岡)	WHITESOX (城東、和気)	BLUESOX (DaDa、高梁)
会場責任者	野上 進		山本 輝明	小川 亮	福岡 直樹
携帯TEL	090-2867-6314		090-6402-4732	090-4143-7233	090-1010-4728
競技委員	崎岡 信幸	崎岡 信幸	小野 幸雄	水内 将俊	小田 大介
	三鍋 英治	藤井 茂雄	名合 宏二	河上 慎一	貝原 敏弘
	片岡 操	本藤 和明	佐藤 洋一	井上 正治	樋口 正勝
	大賀 二郎	近藤 秀隆	藤山 公雄	延藤 優	三村 靖行
	三宅 孝志	俣野 成雄	岡本 正和	田中 良和	山崎 誠
	俣野 成雄	片岡 保	宮崎 茂行	庄司 昌史	稲田 隆司
	片岡 保	守時 治			
	守時 治	生田 昭彦			
	生田 昭彦	金田 弘			
	金田 弘				
	村上 健一	村上 健一			
審判員	藤原 健男	松岡 秀樹	黒川 久義	山本 実	佐藤 英和
	川本 勉	苅田 建司	渡辺 輝世	林田 二郎	福田 浩明
	木村 実	近友 雅彦	小見山 義高	竹本 一人	北原 文彦
	尾崎 昭生	松浦 浩幸	岡原 正	高原 和正	川上 圭二
	松浦 浩幸	林 良雄	竹本 有喜	万代 貴郁	戸清 泰二
	林 良雄	早川 達雄	梶原 邦生	前川 和弘	中山 善博
	早川 達雄	瀧本 純市	岡田 宏	未定	未定
	瀧本 純市	未定	竹本 好之	未定	未定
放送担当	未定	平松 智子	未定	未定	未定

倉	4/15(水)	中四国軟式野球大会へ運営資金(後日返金)10万円振込	
	4/27(月)	執行役員会議(テニス会議室1) 12名出席予定	
Da	5/21(木)	出場チームの推薦依頼書作成	
	5/24(日)	第1回理事会(研修室)	
① Da	4ヶ月前	6月1日(月) 5月25日に送信	①大会出場チームの推薦依頼 6/8 回収期限 催促してこの日までかかった 大会実行委員会から各県還連理事へ【中四国還連と協議して行うこと】 【開催要項、出場チーム推薦報告書】
備	6/9(火)	後援申請書提出:倉敷市(スポ振課爲房課長)教育委員会(生涯)スポ振協会、コンベンションビューロー、KCT 同日 市長宛:大会名誉会長依頼、プログラム用歓迎のことば依頼書を提出 KCTは8月初旬 同行者:氏房理事長、出射大会責任者、宮城。 倉敷市宛には県還連組織図、規約を同時に提出すること。 6/18倉敷市分入手した	
備	6/5(金)	渡会長に配送資料の内容確認を受ける	
備	6/8(月)	全還連へ大会の支援につて(お願い):依頼文を 5役員に送信した。 6/17あいさつ文入手(高橋様より)	
Da	6/8(月)	推薦告書発信 中・四国還連理事様へ報告	
	6/28(日)	第2回理事会(研修室)	
備	6/30(火)	推薦依頼回収期限、市長名誉会長依頼の回答期限、市長「歓迎のことば」回答期限、全還連会長あいさつ文期限	
Da	6/30(火)	各チーム名、連絡責任者住所録、案内文作成完了(旅行会社へも情報の共有)	
② Da・備 Da	3ヶ月前	7月1日(水)	②大会申込案内送付 申込書・大会要項【宿泊関係は後日(旅行社より)】 大会実行委員会から出場チーム、中四還連役員全員に チームには・全観トラベルネットワーク:宿泊・弁当案内等同時配信・配送 【開催要項、申込書】
総・高・城	7/1(水)	大会プログラム草案作成(チームメンバー表、組合せ表以外は作成する)ページ数確認	
倉	7/2(木)	予算案:コンベンションビューロー補助金申請書作成/	
事	7/6(月)	会場使用料支払い 担当:宮城(各会場の事務所の窓口へ出向き) 計:8万円	
倉	7/9(木)	コンベンションビューローへ 様式1、2、3と資料を郵送	
総・高・城	7/14(火)	大会プログラム印刷会社へ見積依頼 裏表表紙と32ページ(中四国古希大会・倉敷 並み) 単価@233円 250冊(9月上旬依頼→9月30日頃納品)朝日印刷 pdfデータで依頼 250冊(本部用:20、参加チーム用16x10=160、後援:10、大会役員:20、実行役員:30、予備:10)	
事	7/14(火)	ケンコーボール(株)様へ試合球、レプリカ等の協力依頼文をメール	
	7/25(土)	第3回理事会(研修室)	
8月1日			
③ Da 早川	2.5ヶ月前	8月3日(月)	③参加申込書受取 eメールで電子データによる提出を依頼 出場チームの申込書(選手名簿)全還連:鈴木務理事へ提出。 担当:早川理事

プログラム原稿作成完了（組合せ決定後直ぐに）

④ Da・備	2ヶ月前	8月16日(日) 8月17日(月)	④組合せ抽選 【組合せ送付】、メール送信 大会実行委員会から出場チーム、中四還連役員全員、全還連3名に
全観ト 事 事	8/未定 8/17(月) 8/24(月)	全観トラベルネットワーク:第2便? 宿泊・弁当案内発送 予定 4会場へ国旗に借用を依頼、A会場は市旗も依頼。真備と玉島の森冷蔵庫使用依頼した。(スポ振協会三宅さん) 中・四国古希大会横断幕入手準備、連絡メールする。(広島還連? 古希大会で持ち帰り?)	
⑤ 全観ト	2ヶ月前	8月24日(月)	⑤宿泊・弁当申し込み受付期限 出場チームから(株)全観トラベルネットワークへ
未定 総・高・城 備 事 備 事	8/29(土) 9/7(月) 10月初旬 10月初旬 10/3(土)	*大会プログラムを役員で内容見直しが必要か? ページ順を間違えないこと、細部まで確認する。【8月29(土)予定】 印刷所へ印刷発注、納入期限9/30(水) 大会役員20名様と後援関係部署へ大会プログラム郵送 全還連旗 全巻連須藤事務局長より宅配便にて入手 ・お礼状・報告書類の作成下準備(コンベンション、後援関係、来賓者関係、大会役員20名様、出場チーム等) 実行委員役員会議 約30名(球場備品配布、球場長へ試合日役割資料配布、再確認)	
事 全チーム	大会開催	10月17(土)・18(日) ・予備日19(月)	国旗・市旗・全還連旗・県還連旗・大会横断幕
事 倉 備	10/23(金) 10/23(金) 10/23(金)	全還連旗 レターパック¥600円 須藤事務局長へ 中四還連横断幕 **県:**様へ郵送着払い 宿泊者数確認(各チームへTEL確認) 必要かな? 大会結果報告資料作成	
⑥ 備	終了後	10月30日(金)	⑤大会結果報告 大会実行委員会から出場チーム、中四還連役員全員に 併せて、全還連事務局へ

9/22(金) ・送り状等は大会前 事前に準備しておく、結果報告書のみ作成したら直ぐに送る。

第19回中・四国還暦軟式野球大会スケジュールについて

大会期間: 令和8年10月17日(土)より18日(日) 予備日10月19日(月)

2026年3月12日

部会	業務	担当 チーム	7年/10月～11月	7年/12月～2月	8年/3月	8年/4月	8年/5月	8年/6月	8年/7月	8年/8月	8年/9月～10月	
総務部関係	実行委員会設立関係 (大会全体の取りまとめ)	1 DaDa	開催一年前後目途に 実行委員会設立準備	開催10カ月前後を目途に 実行委員会設立(案)	開催準備の進捗状況により随時開催						大会終了後速やかに開催 (結果報告)	
	大会役員関係	2	大会役員関係を検討し素案を作る			役員確定	大会役員歓迎のあいさつ文依頼【期限:6月末】 (7月上旬印刷草稿に間に合わせる) 参考資料、2023年実績工程表あり			開会式・閉会式出席確認	大会終了後速やかに結果報告 お礼状送付	
		備前	関係市町村・各関係団体役員の就任協力要請・(全還連、中・四国役員等含む)									
	実行委員会役員関係		役員を検討し素案を作る			役員確定						
	主催・共催・後援・協賛関係	3 備前	関係機関(報道機関含む)に対し主催等依頼を検討			確定	開催3～4カ月前目途に各申請を行う(名義使用申請書等関係書類の作成)			各関係機関に1ヶ月前後に開催案内(関係書類の提出)		
	大会開催(実施)要項関係	4 玉野 和気	大会開催要項(案)作成	大会要項は早く確定(全て大会要項中心に準備される)								
			主催・主管・協賛・適用規則等大会運営に関する全般を把握し大会運営に万全を期す(印刷製本作業に間に合わす)									
	大会予算関係	5 倉敷	予算(案)歳入歳出検討 (大会経費概算検討)	実行委員会設立までに予算案確定 (収入の部・支出の部確定)	収入の部(大会登録料・補助金・その他収入等競技運営に必要とされる経費を計上する) 支出の部(会場設営費・飲食費・人件費・印刷製本費・事務経費等競技運営に必要とされる経費を計上する)						大会終了後速やかに決算報告	
	補助金申請関係	6 倉敷	補助金の検討 (コンベンション・行政関係)	補助金交付申請手続き (補助金交付申請書・事業計画・収支予算書・その他添付書類)				旅行会社にコンベンションビューローの補助金申請を依頼する事も検討			大会終了後速やかに実績報告書 提出、補助金交付を受ける	
	大会冊子関係 (必要とならば 役員必携 を作る)	7 総社・高梁・ 城東	役員必携:岡山県還連、山口県還連資料(等関係資料あり)			大会冊子作成の 準備		大会冊子に伴う製本準備(校正)・印刷会社選定 役員構成・祝辞・大会要項・組合せ表・チーム登録・会場地 図・開閉会式次第等印刷準備し校正を行う 7月上旬発注(草稿⇄校正)・8月中旬受取			印刷部数を確認 ・受取	大会冊子関係先に配布 (1部のみチームへ先送り、会議 用)
	大会使用会場関係	8 事務局	会場選定・事前申請中	大会使用会場の確定						競技運営に支障の無い様使用会場と打合せ		
大会出場チーム関係	9 DaDa	実行委員会設立までに出場チーム数を調整				開催日4ヶ月前目途に各県連理事に推薦依頼(開催要項・出場推薦報告書)						
						大会出場チーム手続きにつきましては、中・四国			開催3カ月前目途に出場チーム及び役員に大会申込案内(開催要項・申込書・宿泊申込書)を配布			
						還暦軟式野球連盟の決まり事です。			開催日2,5カ月前目途に参加申込書の提出(出場チーム選手名簿全還連に提出確認受ける)			
						推薦依頼等必ず期日を厳守してください			開催日2ヶ月前目途に組合せ抽選会を行い出場チーム・全役員に配布			
競技部関係	各部会長関係 会場別競技役員関係	10 玉野 和気	各部担当部長検討 (会場長の決定を含む)	実行委員会設立までに担当部長確 競技担当役員人数の把握	競技役員配置の決定 会場長・グラウンド係・BSO係・駐車場係等		大会に備え必要性に応じ随時打合せ会議開催 7/1日組合せ会議、各担当部署の業務内容確認(役員必携) 競技用具(ボール・ロジン・スコアブック)・備品・歓迎旗等のチェック 業務内容を把握し大会に万全を 期す					
審判部関係		11 山陽	県軟連審判部へ依頼検討	審判役員人数の把握・予算案	審判員の決定		大会に備え必要性に応じ審判講習会の開催・実習				最終確認	
宿泊 弁当関係	旅行社と交渉・連絡	12 笠岡	旅行会社委託検討	旅行会社決定		大会運営について随時調整		宿泊先、弁当の斡旋案内を作成 参加申請書と同封し郵送する		旅行会社随時調整 宿泊・弁当・コンベン ション関係	旅行会社最終調整 宿泊人数・弁当数等	
式典部関係		13 高梁 津山	開会式・閉会式・ 会場・内容等検討	式典担当役員 人数の決定		式典に備え必要性に応じ随時打合せ会議開催 開・閉会式・歓迎会係る全ての検討準備 (アナウンス・演奏・プラカード・アトラクション・大会旗・進行表・歓迎会会場等)						
監督会議等		14 玉野、和気	監督会議の会場・内容等検討							会議進行表準備	監督会議	

※スケジュール(案)はあくまでも参考です。○赤字は重要案件事項です。 ○実施するための準備・内容検討が必ず必要です。 ○大会実施後は必ず報告・お礼状等が必要です。

放送は平松智子様(中国地区大学野球連盟) 倉敷本球場の選手名とBSOは村上健一様に依頼を予定しています。